

日本画家片岡球子の残した多数のスケッチブックから  
制作の過程や創造の源泉をたどる展覧会。本画も併せて展示。



《火山(浅間山)》1965年 紙本着彩 額装 神奈川県立近代美術館蔵



《面構 葛飾北斎》1971年 紙本着彩 二曲一隻屏風  
神奈川県立近代美術館蔵

# 片岡球子

KATAOKA Tamako

## 創造の秘密

日本画家のスケッチブックから  
Japanese Style Paintings and Sketches

2013年4月6日(土) — 5月26日(日)

神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

主催:神奈川県立近代美術館

休館日:月曜日(ただし4月29日、5月6日は開館)

開館時間:午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料:一般700円(600円)、20歳未満と学生550円(450円)、65歳以上350円、高校生100円

\*()内は20名以上の団体料金です。

\*中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。その他の割引につきましてはお問い合わせください。

\*ファミリー・コミュニケーションの日:毎月第1日曜日(今回は4月7日、5月5日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。

●無料開館日「国際博物館の日」

5月18日(土)は、神奈川県立近代美術館で開催中の3つの展覧会を無料でご覧いただけます。

お問合せ先:神奈川県立近代美術館 鎌倉 tel. 0467-22-5000 / fax. 0467-23-2464

広報担当:松尾(matsuo.kc4@pref.kanagawa.jp)、酒井(sakai.ttn@pref.kanagawa.jp) 展覧会担当:是枝



《カナナ》1953年 紙本着彩 額装 神奈川県立近代美術館蔵



《海(鳴門)》1962年 紙本着彩 額装 神奈川県立近代美術館蔵



《海(真鶴の海)》1961年 麻布着彩 額装 神奈川県立近代美術館蔵



《幻想》1961年 紙本着彩 額装二面 神奈川県立近代美術館蔵

このたび神奈川県立近代美術館 鎌倉では「片岡球子 創造の秘密 日本画家のスケッチブックから」を開催いたします。

北海道札幌市に生まれた片岡球子(1905-2008)は、女子美術専門学校(現・女子美術大学)に学んだのち、1930年、25歳で院展初入選を果たします。戦争や試行錯誤の時代を経て、1952年、47歳で大観賞を受賞、院展同人となり、院展を主な舞台に、奔放で独創的な絵画を発表し続けました。1982年に芸術院会員、1989年には文化勲章を受けて、現代の絵画界に大きな位置を占めています。

片岡球子は、103歳で亡くなるまでのおよそ80年間にわたる日本画家としての制作活動のなかで、多数のスケッチブックを残しました。鉛筆、水彩、パステル、フェルトペンなどで描かれたそれらのスケッチは、制作の初期段階で抱いた着想や感情が直接的に描き出された素描や、本画と比較すると制作の過程がよく見てとれる下絵であり、作家の創造の源泉、あるいは作品の成立根拠であるといえます。

本展では、片岡球子のスケッチブックと本画を併せて展示します。日本画の世界にとどまらず広く現代の絵画に大きな問いかけを放ち続ける片岡作品、その煌めく強靱な仕事の展開を再確認できる貴重な機会となるでしょう。

#### 関連企画

●担当学芸員によるギャラリー・トーク

日時:4月27日(土)、5月11日(土)

各回 午後2時—3時

\*申込不要、無料(ただし展覧会の観覧券が必要です)

[同時開催]

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

tel.0467-22-7718

「日本画の伝統と革新 併陳:新収蔵作品展」

4月6日(土)—5月26日(日)